

このニュースを地域民報への転載や各支部への配布など、積極的に活用してください。

# さっぽろ 市議団ニュース

＜第2回定例会＞

2015年7月4日

No. 131

日本共産党札幌市議団 事務局

tel 211-3221 / fax 218-5124

## 建設ありきの調査―「都心アクセス道路」の建設はやめよ

太田秀子議員が質問

日本共産党の太田秀子議員は3日、議案審査特別委員会で「都心アクセス道路」について質問しました。都心への「アクセス機能強化」を目的に、北3条通りから札幌新道（約4<sup>km</sup>）を結ぶもので、今回そのための調査費500万円を計上しています。

太田議員は、調査の目的を“整備効果の検証”としている点について、「アクセス道路を作るための調査なのか」「建設ありきではないか」「創成川通りが渋滞して困っているという市民の声はあるのか」とただしました。

佐藤総合交通計画部長は、「創成川通りの機能強化が必要という認識のもとで検討するもので、整備内容を決定しているわけではない」「市民や経済界から渋滞しているという声が寄せられている」とのべました。

太田議員は、市が実施した交通量と混雑度の調査を紹介。創成川通り（調査地点 北32西2）の混雑度は0.87（2014年）で、4段階中最低の「混雑度1.0未満」、「昼間12時間を通して、道路が混雑することなく円滑に走行でき、渋滞やそれに伴う極端な遅れはほとんど生じない状態」とされていることを示し、「数百億円もかかるムダな道路建設はやめるべき」と訴えました。

## 保養センター駒岡の利用料値上げやめよ、安心して働ける環境を

池田由美議員が質問

日本共産党の池田由美議員は3日、議案審査特別委員会で保養センター駒岡の利用料の値上げと指定管理者のもとで働く人たちの労働環境の向上について質問しました。

保養センター駒岡は、2010年の事業仕分けで「廃止」とされましたが、利用者など存続を求める声が強まるなか市は存続を決定。今回、施設の改修に伴い利用料の値上げが提案されました。

池田議員は、「利用者の多くは高齢者や障がい者のみなさんです。年金は下がり消費税や介護保険料の値上げなど、生活は大変苦しくなっている。値上げは中止すべき」と求めました。また、委託される指定管理者や、さらに再委託先で働く人たちについて、「安心して働ける環境をどう確保していくのか」とただしました。

渋谷高齢保健福祉部長は、値上げは「バリアフリーによる利便性の向上と消費税の引き上げによるもの」と背を向けました。また、「賃金や労働環境の向上に関する取り組みの提案を求め（指定管理者の選定の）評価の対象とする」、再委託については「清掃や警備などにできるだけ限定し、最小限にしたい」とし、指定管理者に「再委託先の労働者の労働環境の把握に努めるよう求める」とのべました。